



ローム株式会社 2021年3月期 第3四半期決算概要

(2020年4月1日から2020年12月31日まで)

2021年2月1日

連結業績

(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五入)

		21/3期実績	20/3期実績	対前年同期増減		20/3期実績	21/3期計画	(注)1 対前期 増減率
		第3四半期 累計期間	第3四半期 累計期間	額	率	通期	通期	
売上高	百万円	263,678	279,188	-15,510	-5.6%	362,885	360,000	-0.8%
売上原価	百万円	180,348	191,753	-11,405	-5.9%	251,125	248,000	
販売費及び一般管理費	百万円	58,865	61,177	-2,312	-3.8%	82,269	80,000	
営業利益	百万円	24,464	26,257	-1,793	-6.8%	29,489	32,000	+8.5%
		(9.3%)	(9.4%)	(-0.1%)		(8.1%)	(8.9%)	
経常利益	百万円	21,207	28,673	-7,466	-26.0%	35,774	30,000	-16.1%
		(8.0%)	(10.3%)	(-2.3%)		(9.9%)	(8.3%)	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	18,905	21,485	-2,580	-12.0%	25,632	26,000	+1.4%
		(7.2%)	(7.7%)	(-0.5%)		(7.1%)	(7.2%)	
()内は売上高比率								
1株当たり四半期(当期)純利益	円	192.34	206.13	-13.79	-6.7%	247.66	264.61	+6.8%
自己資本当期純利益率	%					3.5		
総資産当期純利益率	%					3.0		
1株当たり純資産	円	7,483.22	7,357.92	+125.30	+1.7%	7,185.83		
E B I T D A (注)2	百万円	54,003	58,675	-4,672	-8.0%	73,817	73,300	-0.7%
設備投資額	百万円	26,984	24,004	+2,980	+12.4%	38,941	46,000	+18.1%
減価償却額	百万円	29,539	32,418	-2,879	-8.9%	44,328	41,300	-6.8%
研究開発費	百万円	23,751	24,845	-1,094	-4.4%	33,384	31,600	-5.3%
グループ従業員数	人	22,191	22,360	-169	-0.8%	22,191		
為替レート(US\$期中平均レート)	円/US\$	105.92	109.10	-3.18	-2.9%	109.10	105.70	

(注) 1. 計画値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 営業利益に減価償却費を加えて算出しております。

問合せ先 〒 615-8585 京都市右京区西院清崎町 21番地 (075)311-2121
ローム株式会社 IR室



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月1日

上場会社名 ローム株式会社

上場取引所 東

コード番号 6963 URL <https://www.rohm.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 CEO (氏名) 松本 功

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 財務担当 兼 経理本部長 (氏名) 上原 邦生

TEL 075-311-2121

四半期報告書提出予定日 2021年2月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	263,678	5.6	24,464	6.8	21,207	26.0	18,905	12.0
2020年3月期第3四半期	279,188	10.1	26,257	48.9	28,673	52.1	21,485	50.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 42,894百万円 (102.0%) 2020年3月期第3四半期 21,234百万円 (40.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	192.34	185.71
2020年3月期第3四半期	206.13	200.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	875,872	734,855	83.8
2020年3月期	848,873	715,479	84.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 734,370百万円 2020年3月期 714,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		75.00		75.00	150.00
2021年3月期		75.00			
2021年3月期(予想)				75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	0.8	32,000	8.5	30,000	16.1	26,000	1.4	264.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	103,000,000 株	2020年3月期	110,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,864,486 株	2020年3月期	10,504,865 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	98,295,475 株	2020年3月期3Q	104,235,206 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

※ 補足説明資料としまして、「2021年3月期 第3四半期決算概要」を別途添付しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

業績の全般的概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、前半は新型コロナウイルス感染症が各国の生産や個人消費に大きな影響を与えました。夏以降、中国における鉱工業生産が回復するなど、一旦は改善の兆しが見られましたが、秋に再度感染が拡大するなど予断を許さない厳しい状況が続きました。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車関連市場や産業機器関連市場では、前半は各地域での生産の落ち込みなどから市場は大きく落ち込み、民生機器関連市場でも市場の低迷が続きましたが、秋以降は自動車生産の回復、新型コロナウイルス感染症対策としてのライフスタイルの変化等による民生機器関連市場での需要増が市場に対して好影響をもたらし、半導体市場は一転してプラス成長となり、一部の製品については品不足の状況となりました。

このような経営環境の中、ロームグループにおきましては、従来に引き続き、中長期的に成長が期待される産業機器関連市場やEV化へのシフトが期待される自動車関連市場などへの製品ラインアップを強化し、顧客ニーズを先取りする提案型の営業体制への見直しなどを進めました。また、ロームグループが強みを持つ「パワー」、「アナログ」及び「スタンダードプロダクツ」などの技術領域を中心とした新製品・新技術の開発を進め、生産面においても、マトリクス型組織とすることにより、品質やサプライチェーンの全社最適化を進めるとともに、省人化・自動化の推進などの「モノづくり改革」や、OSAT（※1）への生産委託を継続して進め、安定供給体制の強化に取り組みしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は自動車関連市場を中心に減少し、前年同期比5.6%減の2,636億7千8百万円、営業利益は前年同期比6.8%減の244億6千4百万円となりました。当第3四半期連結累計期間の営業利益率は前第3四半期連結累計期間の9.4%から9.3%に低下しました。

経常利益につきましては、営業利益の減少に加え、為替差損の増加により前年同期比26.0%減の212億7百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少があった一方、100%子会社のローム滋賀㈱を吸収合併（2020年4月1日付）し、同社の繰越欠損金に係る繰延税金資産の評価性引当額が減少したことにより、前年同期比12.0%減の189億5百万円となりました。

またロームグループで重視している経営指標について、当第3四半期連結累計期間のEBITDA（※2）は前年同期比8.0%減の540億3百万円となりました。

※1. OSAT (Outsourced Semiconductor Assembly and Test)

半導体製造における後工程である組み立てとテストを請け負う製造業者のこと。

※2. EBITDA (Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization)

税引前利益に支払利息、減価償却費を加えて求めたもの。グローバル企業等の収益力を比較する際によく利用される指標。ロームグループでは簡易的に営業利益に減価償却費を加えて算出しております。

業績のセグメント別概況

<LSI>

新型コロナウイルス感染症が全体として市場に悪影響を及ぼしました。市場別では、自動車関連市場につきましては、前半は市場低迷によりインフォテインメント（※3）向けの電源、各種ドライバICなどの売上が減少しましたが、秋以降急速に回復しました。また、xEV（※4）、ADAS向けの売上は堅調に推移しました。産業機器関連市場につきましては、FA（ファクトリーオートメーション）関連市場向けの売上が増加するなど、下げ止まり感が見られました。民生機器関連市場につきましては、アミューズメント向けが好調であった一方、市況悪化によりスマートフォン向けは厳しい状況となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,238億4千万円（前年同期比5.5%減）、セグメント利益は88億6千1百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

※3. インフォテインメント

主に自動車について用いられる言葉で、「情報：インフォメーション」の提供と「娯楽：エンターテインメント」の提供を実現するシステムの総称。

※4. xEV

電気自動車（EV）、ハイブリッド車（HV）、プラグインハイブリッド車（PHV）など電力を駆動力として使用する各種自動車の総称。

<半導体素子>

前半は新型コロナウイルス感染症が全体として市場に悪影響を及ぼしましたが、後半は回復基調が見られました。事業セグメント別では、トランジスタとダイオードにつきましては、産業機器関連市場向けで売上の改善傾向が見られました。自動車関連市場向けについては、前半の落ち込みが大きかったものの、後半は急速に回復傾向となりました。パワーデバイス部門につきましては、自動車関連市場の低迷の影響を受けました。また、発光ダイオードにつきましては、家電市場向けなどで売上が減少しました。半導体レーザーにつきましては、家電市場向けを中心に売上が増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,027億6千6百万円（前年同期比2.9%減）、セグメント利益は141億2千5百万円（前年同期比45.4%増）となりました。

<モジュール>

事業セグメント別では、プリントヘッドにつきましては、プリンタやスキャナ向けを中心に売上が減少しました。オプティカルモジュールにつきましては、スマートフォン向けなどでセンサモジュールの売上が減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は225億7千万円（前年同期比15.8%減）、セグメント利益は18億3千3百万円（前年同期比46.6%減）となりました。

<その他>

新型コロナウイルス感染症が全体として市場に悪影響を及ぼしましたが、第3四半期（2020年10月から2020年12月）においては回復基調が見られました。事業セグメント別では、抵抗器につきましては、前半は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅なマイナスとなりましたが、秋以降回復傾向となりました。一方、タンタルコンデンサにつきましては、PC向けなどで売上が好調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は145億円（前年同期比6.5%減）、セグメント利益は11億4千万円（前年同期比26.6%減）となりました。

上記「業績のセグメント別概況」の記載は、外部顧客に対するものであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態といたしましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ269億9千9百万円増加し、8,758億7千2百万円となりました。主な要因といたしましては、投資有価証券が297億3百万円、有価証券が246億9千5百万円、受取手形及び売掛金が106億5千9百万円、それぞれ増加した一方、現金及び預金が452億2千8百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ76億2千4百万円増加し、1,410億1千7百万円となりました。主な要因といたしましては、繰延税金負債が62億7千7百万円、固定負債のその他が21億3千3百万円（うち長期未払金が19億5千9百万円）、それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ193億7千6百万円増加し、7,348億5千5百万円となりました。主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が237億3千1百万円増加した一方、剰余金の配当や自己株式の取得等により株主資本が45億8千9百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.2%から83.8%に低下しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期（2020年10月から2020年12月）において、新型コロナウイルス感染症は世界各地で蔓延が続き、マクロ経済環境は厳しい状況が続きましたが、エレクトロニクス市場は回復傾向が続き、ロームの売上についても自動車関連市場向けが急激な回復傾向を辿り、民生機器関連市場向けについても、想定より緩やかな季節調整となりました。加えてコスト削減も進んだことなどから、当第3四半期の業績は、前回予想を公表した昨年10月29日時点の予測を上回って推移しております。

第4四半期のエレクトロニクス市場については依然として不安定な状況ですが、現在のところ自動車関連市場向けなどを中心に好調な受注が続いております。

以上のような状況を踏まえ、2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

なお、第4四半期の為替レートについては、1米ドル＝105円を前提としております。

<通期業績予想（連結）>

	2020年3月期 実績	2021年3月期予想		前期比増減率
		前回 (2020年10月29日公表)	今回 (2021年2月1日公表)	
売上高	3,628 億円	3,400 億円	3,600 億円	△0.8 %
営業利益	294 億円	230 億円	320 億円	+8.5 %
経常利益	357 億円	230 億円	300 億円	△16.1 %
親会社株主に帰属 する当期純利益	256 億円	190 億円	260 億円	+1.4 %

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	298,296	253,068
受取手形及び売掛金	74,834	85,493
電子記録債権	5,604	6,195
有価証券	17,427	42,122
商品及び製品	27,616	27,907
仕掛品	48,352	51,289
原材料及び貯蔵品	35,753	40,202
未収還付法人税等	488	2,608
その他	9,639	10,463
貸倒引当金	△123	△134
流動資産合計	517,888	519,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	241,085	240,751
機械装置及び運搬具	586,018	591,656
工具、器具及び備品	51,267	52,358
土地	66,594	66,346
建設仮勘定	26,207	34,219
その他	4,036	6,965
減価償却累計額	△731,425	△754,179
有形固定資産合計	243,784	238,119
無形固定資産		
のれん	1,391	1,167
その他	3,208	5,743
無形固定資産合計	4,599	6,911
投資その他の資産		
投資有価証券	66,237	95,940
退職給付に係る資産	1,340	1,728
繰延税金資産	4,862	4,567
その他	10,232	9,468
貸倒引当金	△72	△80
投資その他の資産合計	82,600	111,623
固定資産合計	330,984	356,654
資産合計	848,873	875,872

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,024	11,347
電子記録債務	3,838	3,253
未払金	20,803	20,368
未払法人税等	3,990	4,138
その他	22,710	22,375
流動負債合計	62,367	61,483
固定負債		
社債	40,935	40,785
繰延税金負債	17,430	23,707
退職給付に係る負債	10,908	11,156
その他	1,752	3,885
固定負債合計	71,026	79,534
負債合計	133,393	141,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	86,969	86,969
資本剰余金	102,403	102,403
利益剰余金	644,563	591,190
自己株式	△88,726	△39,941
株主資本合計	745,210	740,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,015	45,746
為替換算調整勘定	△47,517	△47,977
退職給付に係る調整累計額	△4,716	△4,020
その他の包括利益累計額合計	△30,219	△6,251
非支配株主持分	488	484
純資産合計	715,479	734,855
負債純資産合計	848,873	875,872

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
売上高	279,188	263,678
売上原価	191,753	180,348
売上総利益	87,435	83,329
販売費及び一般管理費	61,177	58,865
営業利益	26,257	24,464
営業外収益		
受取利息	2,933	1,330
受取配当金	1,002	717
その他	1,126	719
営業外収益合計	5,062	2,767
営業外費用		
為替差損	2,215	5,871
和解金	162	-
その他	268	152
営業外費用合計	2,646	6,024
経常利益	28,673	21,207
特別利益		
固定資産売却益	303	112
投資有価証券売却益	4,369	384
特別利益合計	4,673	497
特別損失		
固定資産売却損	58	39
固定資産廃棄損	156	137
減損損失	107	490
投資有価証券売却損	27	-
投資有価証券評価損	32	-
特別退職金	620	-
特別損失合計	1,003	668
税金等調整前四半期純利益	32,343	21,036
法人税、住民税及び事業税	7,960	6,085
法人税等調整額	2,878	△3,971
法人税等合計	10,839	2,113
四半期純利益	21,503	18,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,485	18,905

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益	21,503	18,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,277	23,730
為替換算調整勘定	△1,454	△456
退職給付に係る調整額	△92	696
その他の包括利益合計	△269	23,971
四半期包括利益	21,234	42,894
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,208	42,874
非支配株主に係る四半期包括利益	26	19

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2019年11月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,364,700株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が8,709百万円増加しております。

（自己株式の消却）

当社は、2020年6月12日開催の取締役会決議に基づき、2020年6月24日付で、自己株式7,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ57,462百万円減少しております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて）

ロームグループにおきましては、フィリピンなどにおける新型コロナウイルス感染症対策の政府発令による工場の稼働制限等がロームグループ全体としての出荷に一時的な影響を及ぼしたものの、秋以降は自動車関連市場向けが急速に回復し、民生機器関連市場向けが想定より緩やかな季節調整になるなど回復基調が見られます。

今後の世界経済及びロームグループにおける市場環境の見通しにつきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の蔓延が続いている不安定な状況ですが、現在のところ自動車関連市場向けなどを中心に好調な受注が続いております。

このような状況の中、各地域での感染拡大収束、経済活動再開に伴い需要は徐々に回復していくとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性、固定資産の評価等の会計上の見積りを行っております。

（セグメント情報）

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	L S I	半導体 素子	モジュ ール	計				
売上高								
外部顧客への売上高	131,099	105,794	26,791	263,685	15,502	279,188	—	279,188
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,473	4,305	—	5,779	46	5,825	△5,825	—
計	132,573	110,099	26,791	269,465	15,549	285,014	△5,825	279,188
セグメント利益	10,620	9,714	3,431	23,766	1,553	25,319	937	26,257

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、抵抗器事業、タンタルコンデンサ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額937百万円には、主にセグメントに帰属しない一般管理費△365百万円、セグメントには配賦しない決算調整額（退職給付費用の調整額等）1,302百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	L S I	半導体 素子	モジュ ール	計				
売上高								
外部顧客への売上高	123,840	102,766	22,570	249,177	14,500	263,678	—	263,678
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,151	3,901	22	5,075	42	5,118	△5,118	—
計	124,992	106,668	22,593	254,253	14,542	268,796	△5,118	263,678
セグメント利益	8,861	14,125	1,833	24,819	1,140	25,960	△1,496	24,464

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、抵抗器事業、タンタルコンデンサ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,496百万円には、主にセグメントに帰属しない一般管理費△1,159百万円、セグメントには配賦しない決算調整額（退職給付費用の調整額等）△336百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。